

分野	専門基礎分野	科目名	人体の仕組みと働き 総論
時間	30時間	開講時期	1年次（前期）
講師名	専任教員		
科目目標	1. 日常生活を営んでいる人間を看護するために人体の構造と機能の知識が必要であることを理解する。 2. 解剖学とは、生理学とは何かについて理解する。 3. 人体各部の名称について述べることができる。 4. 人体を構成する細胞、組織の形態と構造について理解する。 5. 人体の各器官系の概要を理解する。		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
1. 解剖学、生理学とは 2. 人体各部の名称 3. 人体各部の位置や方向を示す用語 4. 細胞 5. 組織 6. 器官 7. 漿膜と漿膜腔 8. 運動器系 9. 循環器系 10. 呼吸器系 11. 消化器系 12. 泌尿器系 13. 生殖器系 14. 内分泌系 15. 神経系 16. 感覚器系			
【テキスト／参考文献】			
看護学入門1 人体の仕組みと働き（メヂカルフレンド社）			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			